

【工夫のポイント】

- 櫛池地区が一つになって集落・地区を守る体制づくり
- 集落に不足する機能を相互に補い合える体制づくり
- 現状の集落内除雪体制を維持しつつ、豪雪時の人手不足を補う体制づくり

【取組地域の概要】

- 位置 じょうえつ
新潟県上越市(過疎、特農)



- 地域の概要
冬は積雪が2~3mにも及ぶ豪雪地帯で、農業生産条件、居住条件ともに厳しい地域

- 主要作物
・水稲

現状と課題

面積：180ha(田) 交付金額：3,906万円(個人配分48%、共同取組活動52%)
協定参加者：316人(うち農業者86人、農地所有適格法人6) 協定開始：平成12年度

地域の先行きに危機感

- 集落人口の減少や高齢化の進行に伴い、農業生産や居住が困難となることが懸念されている。
- 声かけ・見守りサービスといった高齢者の暮らしを支える活動など、地域全体の存続を図るための取組や、集落間の連携等によってお互いの労働力不足を補完する取組が必要。



地域振興の取組

- 集落の維持
 - ・集落ごとに行っている一人暮らし世帯の屋根雪下ろし・道付け等について、地区全体で支援する体制を整える。
 - ・高齢者の送迎の仕組みづくり、相談先の斡旋等による婚活の推進、商工会と連携した商店の再興
- 構成組織の強化
 - ・集落ごとに活動してきた地元の若者や女性の連携を促進し、山菜加工品等の新たな商品開発など、更なる活動の活性化を図る。



新たな農産加工品開発に向けた研修会の様子

試行加算の取組内容

地域一丸となって生活面を支援

- 新たな除雪体制の整備

<雪処理等の人材登録者数> (人)



大雪の時は雪処理参加者が不足することがあるため、R1年度にシルバー人材登録を一新。現役世代の登録も得て、体制を強化し「地域協力隊(仮称)」を創設予定。
(小規模・高齢化集落の農道・水路の維持管理を実施してきた振興会内の下部組織が母体)

- 将来的な目標

- ・需要に応じた人員体制を整え、支援を継続。
- ・行政や住民自治組織である「まちづくり振興会」等と連携して、高齢者の送迎等の仕組みを構築。